

とよはし はッ しト

'25~'26

VISIT
TOYOHASHI

とよはしをもっと楽しもう



Japan. Meetings & Events
New ideas start here



TOYOHASHI 当日参加できる! 観光プログラムはこちら

当日でも
参加OK



詳しくは
こちら

ちくわ焼き検定

- ◆場所=広小路でんでん
- ◆開催=定休日(日曜)除く毎日



釣りたてアジ握ります

- ◆場所=武蔵丸豊橋藤沢本店
- ◆開催=毎日



アクアの湯BALI 日帰り入浴

- ◆場所=ホテルシーパレスリゾート
- ◆開催=毎日



牛川の渡し

- ◆場所=豊橋市牛川町
- ◆開催=毎日



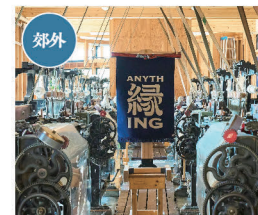
立札茶席

- ◆場所=豊橋市三の丸会館千切庵
- ◆開催=休館日除く毎日



100年前の シャトル織機が見れる 帆前掛け工場見学

- ◆場所=エニシング豊橋工場
- ◆開催=毎月(1回)



のんほいパーク セグウェイ ガイドツアー

- ◆場所=豊橋総合動植物公園
- ◆開催=休園日除く毎日



発行 TOYOHASHI HONOKUNI GUIDE 2025

(一社)豊橋観光コンベンション協会
https://www.honokuni.or.jp/toyohashi/

〒440-0075
豊橋市花田町石塚 42-1
豊橋商工会議所 8F
TEL0532-54-1484
FAX0532-54-2220

観光情報はこちらからもご覧いただけます



web Instagram Facebook



海も山もすぐそば、まちなかには暮らしと文化がしっかり根づいている。
 豊橋は、豊かな自然と街の便利さ、どちらもバランスよく調和した「ちよっどいいまち」です。
 ド迫力の手筒花火に、地元で愛されるグルメたち。そんな“豊橋っぽさ”が、いつもの日々をあたたく彩ります。
 にぎやかさも、のんびり感も、どちらもいい感じにそろったこのまちで、
 “居心地のよさ”をきっと感じるはず。

TOYOHASHI

ビジットとよはし 豊橋めぐり 観光ガイド Higashimikawa

- ① 吉田宿本陣跡 ② 豊橋市自然史博物館 ③ 豊橋祇園祭 ④ 羽田八幡宮 ⑤ のんまいパークの植物園温室 ⑥ 賀茂のしょうぶ園 ⑦ 豊橋筆 ⑧ 吉田城址 ⑨ おでんしゃ
 ⑩ 豊橋鬼祭 ⑪ 豊橋市美術博物館 ⑫ サイクルトレイン ⑬ 菜めし田楽 ⑭ 手筒花火 ⑮ 豊橋市地下資源館 ⑯ 牛川の渡し ⑰ 伊古部海岸エールのオブジェ
 ⑱ 豊橋カレーうどん ⑲ 葦毛湿原 ⑳ 次郎柿 ㉑ 豊橋公園の桜 ㉒ 豊橋炎の祭典 ㉓ 普門寺 ㉔ まちなか図書館 ㉕ 愛知大学記念館 ㉖ 水上ビル ㉗ 絹田ガード
 ㉘ 豊橋ちくわ ㉙ 豊橋競輪場 ㉚ 豊橋市公会堂 ㉛ 二川宿本陣資料館 ㉜ 向山梅林園 ㉝ 道の駅とよはし ㉞ 浄慈院地蔵堂 ㉟ のんまいパークの動物園

水上ビル

Suijoubiru



モダンとレトロが
交差するまちなかの
カルチャースポット

水上ビルはその名の通り、用水路の上に建てられた歴史的な建物群です。戦後の建物が今も残り、独特の趣ある風景を形成しています。水上ビルには個性的なカフェやバー、雑貨店が軒を連ね、地元の人はもちろん観光客にも人気のエリアです。毎月第1月曜の10時から14時には

水上ビル

emCAMPUS



豊橋市
マンホール前掛け
「市電と公会堂」
4,950円(税込)

©emCAMPAS MARKETにて販売



「朝市」が開かれ、にぎわっています。散策するだけでも新たな発見があるため、豊橋のまち歩きには欠かせないスポットです。懐かしくも新しい感覚を味わえる水上ビルで、豊橋の歴史と文化、そしてクリエイティブな息吹を感じてみてください。



ちょこっと
寄り道

emCAMPUS / MAP[D-5]
東三河の食の発信拠点と
「まちなか図書館」が
魅力の交流スポット



吉田城址

Yoshidajoshi



吉田城は豊橋の中心にある歴史あるお城の跡で、戦国時代には東三河の重要拠点でした。徳川家康の命のもと酒井忠次、池田輝政といった名立たる城主により整備が進められました。美しい石垣や、復元された鉄櫓(くろがねやぐら)が残されており、当時の様子を感じることができます。夜はライトアップされ幻想的な雰囲気。



◆吉田城下でもっとも大きい
秋葉山常夜灯

広々とした豊橋公園は、散歩や
ピクニックにもぴったりです。

時を映す城跡で、
歴史と自然に
ふれるひととき



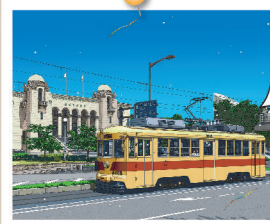
御城印
300円(税込)

◎豊橋市役所東館1階
じょうほうひろば
◎豊橋市美術館
◎こすた리카シティガーデン
にて販売



◆吉田城 / MAP[D-3]

吉田城鉄櫓の内部公開(無料) 10:00-15:00
月曜(祝日の場合は開館)・年末年始休館



ちょこっと
寄り道

路面電車
地域の暮らしを支え、
市民に愛され続ける
歴史ある路面電車

《終わりにき日々》2025年EMグラフ

Non Hoi Park



動物園・植物園・遊園地・自然史博物館が揃う国内でも稀な総合公園。



のんほいパーク

豊橋総合動植物公園
MAP[G-6]
TEL0532-41-2185
9:00-16:30(入園は16:00まで)
月曜休園(祝日の場合は翌平日)

のんほいパーク認定アーティスト
花鳥愛弥トートバック
2,000円~(税込)

◎のんほいパーク
中央売店にて販売

豊 橋総合動植物公園「のんほいパーク」は、動物園・植物園・遊園地・自然史博物館がセットになった豊橋を代表する人気スポット!動物たちの暮らしを第一に考え、自然豊かな環境づくりに力を入れている動物園で、ゾウやライオン、キリンなど、たくさんの動物たちがのびのびと暮らす姿を観察できます。特にゾウの放飼場は国内最大級の広さを誇り、ゾウ本来の自然な動きや仕草を見ることができます。毎週日曜日



午前11時からは、骨や皮がついたシカ肉をライオンに与える屠体給餌も開催しています。植物園では、四季折々の花や木々に囲まれたのんびり散策を。自然史博物館は恐竜模型や化石展示があり、子どもから大人まで好奇心が刺激される人気エリアです。一日満喫できる「のんほいパーク」で、自然と生きものの魅力をたっぷり感じてみてください!

二川宿
本陣資料館
MAP[H-6]

江戸時代の宿町
東海道二川宿の暮らしを
今に伝える歴史資料館



ちょこっと
寄り道



豊 橋が発祥の地である手筒花火は、竹筒に縄を巻き締めて火薬を詰める、東三河ならではの伝統的な花火です。夜空に勢よく吹き上がる火柱の迫力は圧巻で、その筒を自ら抱えながら火の粉を全身で受け止める揚げ手の勇ましい姿は、見る人の心をつかんで離しません。真夏の豊橋祇園祭のほか、



市役所13階 / MAP[D-3]

手筒の魅力まるごと
「見て・触れて・学べる」
手筒花火体験パーク



手筒花火

Tegutsu Hanabi

豊橋炎の祭典

春や秋の祭礼や豊橋炎の祭典など、豊橋では一年を通してさまざまな場所で手筒花火が披露されます。豊橋祇園祭の神事として行われる吉田神社の手筒花火の奉納は、歴史ある背景とともに多くの見物客を毎年魅了しています。轟音とともに夜空を焦がす火柱の一瞬の美しさと熱気は、まさに心を強く揺さぶる感動の瞬間。歴史に根ざしたこのまちの伝統が織りなす感動を、ぜひその目でみてください!

夜空を焦がす炎と音
豊橋の魂を感じる
勇壮な手筒花火



手筒竹輪
1セット3,240円(税込)

◎ヤマサちくわ
主要店舗にて販売

◆吉田神社
MAP[D-3]
TEL0532-52-2553
9:00-16:00



手筒花火
開催カレンダーは
こちらから

歴史と海
県内最大の
道の駅



クルマで

豊橋に
初めてきたら
このコース



路面電車で

手筒花火
発祥の地と
渡し舟体験



クルマで

JR二川駅



普門寺



伊古部海岸



道の駅とよはし

七根 IC

豊橋駅



路面電車



吉田城址



菜めし田楽

豊橋駅

豊橋駅



吉田神社



牛川の渡し



豊橋カレーうどん

豊川 IC

START

GOAL

モデルコース

半日コース

半日あったら、豊橋巡りをしよう！



豊橋カレーうどんの
店舗一覧は
こちらから



別冊の
豊橋飲食店ガイドにも
詳しく掲載

歴史的
建造物を
石材に
フォーカス
して巡ろう



クルマで

神社や
歴史が残る
豊橋駅西側
エリア



クルマで

豊橋駅東側
エリアの
ハイライト



クルマで

豊橋まちなか
石めぐり



精文館書店本店



広小路通り歩道の石畳

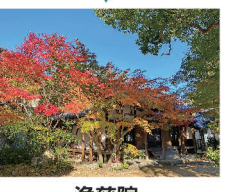


アンモナイトの
化石が観察できる
石材

駅前大通りの
ヴィレッジビルディング

豊橋駅

豊橋
駅西コース



浄慈院



羽田八幡宮



豊橋ちくわ

豊橋駅

豊橋
駅東コース



ときわアーケード



emCAMPUS



水上ビル

豊橋駅

START

GOAL

モデルコース

2時間コース

2時間あったら、まち歩きしよう！



詳しい情報や
その他のコースは
こちらから

参加
無料

「とよはし
まちあるき」

- ◆ 毎月第3金曜日開催(7~9月除く)
- ◆ 定員15名(最少催行人数3名)
- ◆ 申込先: 豊橋観光コンベンション協会
- ◆ TEL0532-54-1484

とよはしのまちを
一緒に歩いて
みませんか



